

平成30年度 定額運用基金

平成30年度鳥取市定額運用基金運用状況審査意見

第1 審査の対象

鳥取市土地開発基金

第2 審査の方法

審査にあたっては、運用に関する計数は、正確であるか、設置目的に沿って、合理的かつ効率的に運用されているか、会計経理事務は、関係法令等に基づき、適正になされているか、に主眼を置き、関係諸帳簿及び証拠書類を照合精査するとともに、関係職員の説明を聴取し、併せて別途実施した例月現金出納検査の結果も勘案し審査を行った。

第3 審査の結果

本年度の運用は、第4に記載したとおりの状況であり、条例に即した資金運用がされており、また、会計経理は適正に処理されているものと認められた。

第4 運用の概要

(単位：千円)

区 分	29年度末 現在高	30年度中増減			30年度末 現在高
		増 加	減 少	計	
土 地 開 発 基 金	2,232,448	308	268,941	△ 268,633	1,963,815
運 用					
現 金	480,805	308	268,941	△ 268,633	212,172
債 権	1,751,643	0	0	0	1,751,643

※運用欄は、積立及び繰上償還により現金が増加した一方、貸付けにより現金が減少したことを表す

基金の年度末現在高は、19億6,382万円で、前年度末（22億3,245万円）に比べ、2億6,863万円減少している。

これは、2億6,894万円取り崩して土地取得したため減少したものである。

また、運用にかかる債権は鳥取市土地開発公社に対する資金貸付金である。